

函 財 政
函 福 管
令和5年(2023年)2月21日

市 議 会 議 員 各 位

財 務 部 長
保 健 福 祉 部 長

令和5年第1回市議会定例会追加提出予定案件について

このことについて、令和5年(2023年)2月27日(月)に追加提案する補正予算の概要を取りまとめましたので、別添のとおり下記に係る資料を配付いたします。

記

- 新型コロナウイルスワクチン接種に係る令和5(2023)年度函館市一般会計予算の追加補正について

〔 財務部財政課
保健福祉部管理課 〕

新型コロナウイルスワクチン接種に係る 令和5(2023)年度函館市一般会計予算の追加補正について

1 追加補正の内容

新型コロナウイルスワクチン接種について、令和5(2023)年度の接種に向けた体制を確保する必要があることから、一般会計予算の補正を令和5年第1回市議会定例会に追加提出するもの。

2 令和5(2023)年度函館市一般会計補正予算(第1号)の概要

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後	備 考
衛 生 費	12,146,647	1,722,406	13,869,053	新型コロナウイルスワクチン 接種関係経費 1,722,406 (105,392 → 1,827,798) ▶ 接種費公費負担分 1,050,176 { ・初回接種(1・2回)終了者への秋冬接種 210,000人を想定 ・高齢者・医療従事者等への追加接種 140,000人を想定 ・小児および乳幼児への3回接種 14,000人を想定 } ▶ 事務経費分 672,230 ・接種券の印刷・発送等 ・予約システム運用 ほか
そ の 他	126,953,353		126,953,353	
歳出合計	139,100,000	1,722,406	140,822,406	
国庫支出金	29,550,018	1,722,406	31,272,424	新型コロナウイルスワクチン 接種対策費負担金 1,050,176 (70,645 → 1,120,821) 新型コロナウイルスワクチン 接種体制確保事業費補助金 672,230 (34,744 → 706,974)
そ の 他	109,549,982		109,549,982	
歳入合計	139,100,000	1,722,406	140,822,406	

3 令和5(2023)年度の新型コロナワクチン接種の概要

(1) 経過等

- ・ 政府の新型コロナウイルス感染症対策本部 (R5.1.27) において、感染症法上の位置づけの変更にかかわらず予防接種法に基づいてワクチン接種を実施し、引き続き自己負担なく受けられるようにするとされ、また、国の予防接種基本方針部会 (R5.2.8) において、今後の新型コロナワクチン接種のあり方について取りまとめが行われたところ。
- ・ 今後においても引き続き議論が行われ、3月上旬までに最終的な結論を得ることとされている中、厚生労働省から自治体に対して必要な準備を進めるよう要請があったところ。

(2) 国の接種方針等 (R5.2.8 厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会)

①接種の目的および対象者

- ・ 重症者を減らすことを目的として、重症化リスクが高い者を対象とするほか、それ以外の者に対しても接種機会を確保することが望ましいことから、全ての者を対象に実施することを想定。
- ・ 小児 (5~11歳以下) および乳幼児 (生後6ヶ月~4歳以下) については、接種できる期間が短かったことから、現在の接種 (3回の接種) を継続。

②接種時期等

秋冬に接種を行うべきとされたほか、今後の感染拡大や外国の動向等を踏まえ、重症化リスクの高い者や当該者と頻回に接触する者 (医療従事者等) には、(秋冬を待たずに) さらに追加して接種する必要性に留意することとされた。

③使用するワクチン

現時点では、従来株とオミクロン株の成分を含む2価ワクチンを使用することが妥当とされたほか、流行すると考えられる株の成分のみを含んだワクチンを使用することも考えられることから、秋冬に使用するワクチンについては、令和5(2023)年度の早期に結論を得るべきとされた。

(3) その他

- ・ 上述の内容は、令和5年2月8日時点での情報であり、具体的な内容については、引き続き国において審議されることとなっており、今後の検討状況によっては内容が変更される可能性があるところ。
- ・ 本市としては、引き続き、国の動向把握に努めながら、国の方針に基づき、接種体制の準備を進めるとともに、医療機関等と調整したうえで、実施方法等が正式に決まり次第、あらためてお知らせする。